



第44回東京都本部大会で挨拶する吉田会長と活動報告する中嶋事務局長（文京シビックセンター）

## 「コロナ後の社会を暗黒時代にさせない」 同盟活動を若い世代と共有しよう

**東京都本部  
「不屈」No.564付録  
東京版No.465  
治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟**

〒113-0034  
東京都文京区湯島2-7-8  
旁音お茶の水ビル1F  
電話 03(6240)0283  
FAX 03(6240)0284  
振替 00100-5-99628  
E-Mail tokyo-chian@bz04.plala.or.jp

### ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために

一、治安維持法体制の復活に反対する。

二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する悪法であると認めること。

三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償を行うこと。

**大会あいさつ 会長 吉田 万三**

今年は全国大会が開かれる年ですが、1年延期になりました。その中で、第44回都本部大会を昨年に続き参加者を制限して開催しました。私たちの活動は制約されますが、感染防止に万全を尽くして進めましょう。

コロナを通して社会の在り方が問いかけています。菅政権はコロナに関する無能無策で迷走していますが、その陰で危険な策動をしていました。改憲ありきの「国民投票法改定」「デジタル庁関連法」「土地利用規制法案」などです。

強権・独裁の危険な本質をむき出している菅政権のもと、国賠同盟中央本部は「行動する同盟」を提起しています。これは私たちに単に頑張れと言っているだけではなく、コロナ禍ですが積極的に行動を通して理解を深めらるようという事です。象徴的なのが映画「わが青春つきるともく伊藤千代子の生涯」の取り組みです。東京でも講演会が各支部で開かれ、千代子の生き方に学んで行動しよう」「一緒に上映活動をしよう」と会員が増えるなど、各地で成果が出ています。これが「行動する同盟」の一つのポイントです。

もう一点は「若い世代につなげていく事を意識していくこ」いう点です。菅政権を止めなければ、とんでもない監視社会になる危険があります。コロナ後の社会は、世界でも中国などの監視社会が現実になっています。このことは同盟の「暗黒政治を許さない、特高政治を許さない」という課題が若い世代にとっても現実的で切実な課題になっていくことを示しています。監視社会を許すなら、そんな社会に住むことになる若い世代と問題意識を共有する、寄り添っていくという意識が必要です。今日は限られた時間ですが、大会を機に各支部の取り組みも含めて議論し、学び合い、闘う銳気を今一度共有したいと思います。



**決定!**  
主役  
&題名

# わが青春つくるとも

千代子役は新人・井上百合子さんに決定

全国に実行委員会が結成され、

製作費支援も2千万円を超えた。完成までには、現在額より3倍を越える製作費を集めること

が必要ですが、主演女優はじめ配役が次々と決まり、日ごとに期待が膨らんでいます。同盟の都道府県

県本部はもちろんのこと各支部でも決意を新たに製作支援に取り組もうと友誼団体にも呼びかけが行われ、協力の輪が広がっています。

歌人・上田精一さんが歌に詠みました。

文明の心を強く搖さぶりし

伊藤千代子を演ずるは誰そ

(『治安維持法と現代』2021年  
春季号第41号に掲載)

桂莊三郎監督はオーディションを繰り返し、ようやく「千代子さん」に巡り合えたと、製作を支援する会は5月12日に千代子役を発表し、激励する会を開き、60人が参加しました。

土屋文明の詠んだ短歌が曲にのつて、美しいソプラノで紹介されました。待ちに待った主演女優の発

決まり、監督が「いろんな団体の新聞に紹介するよ」と言うと

「どんな新聞か知りたい」とい

う彼女の為に「年金者新聞」を

決まり、「いろいろな団体の新聞に紹介するよ」という想いが満ち溢れました。

私も「再び戦争と暗黒政治を許さない」との思いで積極的に同盟に入りました。微力であります。

千代子の生涯 製作ニュースより

表。演劇集団「円」の新人女優「井上百合子さん」が紹介されました。緊張しながらも「千代子さんをよく理解して、成功させたい」と意気込みを語りました。

この映画製作に全面協力している元前進座俳優・嵐圭史さんは心のこもった「贈る言葉」を朗読されました。注目の的であつた千代

子の夫「浅野晃」役は窪塚俊介さんです。千代子の後輩・竹下景子さんは東京女子大の学長、安井てつ役で出演を快諾しています。

撮影開始は今秋10月10日です。

すでにロケ地の下見が終わり、エ

キストラの手配計画も具体的になりました。東京からも「エ

キストラ出演を兼ねて近くの温泉に泊まりたい」という声も上がっています。

キストラ出演を兼ねて近くの温泉に泊まりたい」という声も上がっています。

そして、今まで仮題だった映画の題名が「わが青春つくるとも」

に決定し、現代の若者とも共感で

代の運動を知つていくのだなど

感慨深いものがあります。

私も「再び戦争と暗黒政治を

許さない」との思いで積極的に同盟に入りました。微力であります。

千代子の生涯 製作ニュースより

川柳

植竹団扇選

ここだよ見つけてほしい

かくれんぼ

新宿区 阿部俊雄

写真にも文字入れ込めるスマホ技術  
荒川区 藤本増美

豊島区 中村茂樹

練馬区 荒川区 風間秀子

五輪固執中止延期の世論無視  
藤本増美

中村茂樹

足立区 高橋陽子

打つのなら大砲よりも注射討つ  
藤本増美

中村茂樹

収容の女性見殺し今特高  
八王子 清水邦治

足立区 高橋陽子

トイレではロダンのポーズ  
眞似てみる

中野区 中嶋育雄

五輪より若者雇用重視せよ  
八王子 清水邦治

足立区 高橋陽子

トイレではロダンのポーズ  
眞似てみる

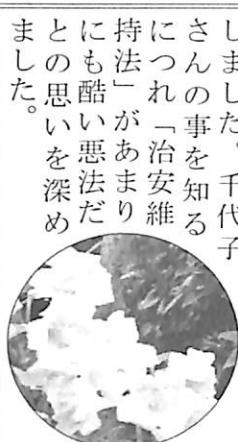
中野区 中嶋育雄

大志より野心と訳すべきだった

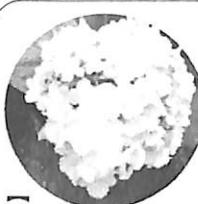
中野区 中嶋育雄

眞似てみる

団 扇



年金者組合に映画「伊藤千代子の生涯」製作支援の協力要請があり、サポートの会に参加しました。千代子さんの事を知る千代子さんとの思いを深めました。



【読者からの投稿歓迎】